

「第4回学生ボランティアと支援者が集う全国研究交流集会」開催要項

1. 趣 旨 本研究交流集会は、全国の学生ボランティアやこれらの学生を支援する大学、関係機関等が一堂に会し、交流プログラムやシンポジウム等を通して交流と学びを深めるとともに、ボランティアを支援する大学と地域担当者間の連携協力を深め、ネットワークを構築する機会とする。
2. 主 催 国立青少年教育振興機構
3. 後 援 文部科学省、(独)日本学生支援機構 (申請中)
4. 協 力 公益財団法人上廣倫理財団 日本財団学生ボランティアセンター 日本ボランティア学習協会
5. 期 日 平成28年3月4日(金)13時～3月6日(日)12時15分
6. 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター
東京都渋谷区代々木神園町3-1 小田急線「参宮橋」下車徒歩約7分
7. 対 象 学生ボランティア、国公立大学・私立大学学生ボランティア担当教職員、関係機関職員等
8. 定 員 500名(先着順)
9. 日 程

		13:00	16:00	19:00	21:00
4日 (金)	受付	I 開会行事・オープニング ・オープニングパフォーマンス ・主催者、来賓挨拶 ・学生シンポジウム		宿泊室移動 夕食	II 交流プログラム
	9:00	12:00	16:00	18:00	21:00
5日 (土)	III 分科会 学生分科会：第1～9分科会 支援者全体会：AM 全体会 PM 第1・2分科会		移動	休憩 夕食	IV全国学生ボランティア 「アクションマーケット」 (交流見本市)
	9:15	10:00	12:00	12:15	
6日 (日)	各分科会 発表時間	Vクロージングシンポジウム 「ボランティアで描く人生 デザイン」	クロージングメ ッセージ 「つながる世界 踏み出す一歩」		

10. 内 容

3月4日(金)第1日目

I 開会行事

- (1) オープニング (13時00分～13時30分 カルチャー棟大ホール)
 - ・オープニングパフォーマンス 福島学生よさこいチーム「源種」
 - ・主催者、来賓あいさつ
 - ・企画運営委員、学生委員の紹介
- (2) オープニングセッション (13時30分～15時30分カルチャー棟大ホール)
 - ・学生シンポジウム「したいが見つかる、できるが広がる～あなたのスタートは何でしたか？」
シンポジスト 水野 翔太 氏 (法政大学・『名古屋わかもの会議』創設者・総合統括)
細田 侑 氏 (東京都市大学・「すみだ青空市ヤッチャバ」)
深澤美由紀 氏 (昭和女子大学学生ボランティアコーディネーター)
 - コーディネーター 学生委員 林 由莉 (昭和女子大学) 近藤 常葉 (首都大学東京)
正田理沙子 (武蔵大学)

II 交流プログラム

(1) 参加者交流 (19時00分～21時00分カルチャー棟リハーサル室等)

3月5日(土) 第2日目

III 分科会

(1) 学生分科会

・ 第1分科会

「地域×じぶん～課題を魅力に変える力」

時間：9時～16時

会場：オリンピックセンター

内容：地域づくりのボランティア活動の事例発表、テーマ別協議等

事例発表者：山田 崇氏 (長野県塩尻市役所企画課シティブロモーション係 係長)

園田 慎太郎氏 (学生団体「ムラのこしサークル KOOGA」前代表)

根本 哲朗氏 (" " 代表)

地域で活動する中で不安や悩みがある方！地域活動に参加する仲間が欲しい方！全員集合！あなたの地域にある課題を共有しませんか？今まさに、わたしたち学生の力は地域に必要とされています！この分科会で一緒に地域の魅力を作り出しましょう！

コーディネート：学生委員 愛知淑徳大学 飯田諒子 日本文理大学 上田 亮

第2分科会

「知らないなんてもったいない！～世界が広がる、ワークキャンプという選択肢～」

時間：9時～16時

会場：オリンピックセンター

内容：国内外のワークキャンプの事例紹介とその魅力を探る協議等

事例発表者：菊池 司 氏 (北限の茶を守る気仙茶の会 会長)

三上 はる菜氏 (NPO 法人 NICE 東北事業部)

国内外で、共同生活をしながら、その地域が抱える課題解決のお手伝いをするのがワークキャンプ。現地に入るからこそ見える人々の暮らしと地域の課題。見たこともない美しい風景、そして、かけがえのない仲間たち。一步踏み出すだけで出会えるそんな魅力的な世界を、ちょっとのぞいてみませんか？

コーディネート：学生委員 千葉大学 青山 聖 武蔵大学 正田 理沙子
昭和女子大学 林 由莉

・ 第3分科会

「“今”考えるボランティアの可能性～つながりから生まれる想像を超える創造～」

時間：9時～16時

会場：オリンピックセンター

内容：新たな取り組みの事例報告・可能性を考えるグループディスカッション

事例発表者：田中 惇敏氏 (気仙沼ゲストハウス”架け橋”代表)

塚本 宏祐氏 (明治大学バリアフリー映画祭実行委員会 Change Your Heart 代表)

三橋 純香氏 (高崎経済大学「0号館プロジェクト」代表)

あなたは”ボランティアすること”に何を発見しますか？人生に深みを加えるいくつものスペースの一つにボランティアがあると私達は考えます。楽しいだけじゃ終わらない。学生がボランティアすることの意味や可能性を全国の学生が一堂に会して考えるチャンスは今しかない！！

コーディネート：学生委員 桐蔭横浜大学 飯森正樹 昭和女子大学 細渕 由真
日本文理大学 宇都 真太郎

・ **第4分科会**

「ボランティア入門～あなたを変える・・・予感？」

時間：9時～16時

会場：オリンピックセンター

内容：ボランティア経験者の事例発表、グループワーク等

対象：これからボランティアをしたい方、または初心者の方

事例発表：榎本 正文 氏（千葉県松戸市立六実中学校教諭）

「ボランティアなにそれ？おいしいの？」や「ボランティアやってみたい！でも、どうやって？」という人、全員集合！たくさんの『人』と出会い、新しい自分を探して、みんなと一歩を踏み出してみませんか？

コーディネート：学生委員 昭和女子大学 中島羽菜 聖徳大学 中島美咲、仲村有貴
盛岡大学 沼田真奈

・ **第5分科会 法人ボランティア分科会**

「一人じゃないからできること～ボラシャフルキャンプでやりたいことが見つかった～」

時間：9時～16時

会場：オリンピックセンター

内容：事例報告会、課題別グループトーク、協議等

対象：青少年交流の家・青少年自然の家法人ボランティア

各施設で活躍するボランティアが、9月にボラシャフルキャンプを実施しました。他施設の活動を知ることで、自らの施設の活動を再発見し、思いを新たに交流の輪を広げています。あれから半年、思いを形にした今、それぞれの各施設での活動を報告します。そこから見えてくるものとは...！？

コーディネート：ボラシャフルキャンプ実行委員会

・ **第6分科会**

「多文化共生社会を作ろう！～視野を広げよ、現状を知り、将来を共に歩む～」

時間：9時～16時

会場：オリンピックセンター

内容：事例発表・多文化共生の取組等

講師：竹村 朋子氏（NPO 法人外国から来た子ども支援ネットくまもと代表）

事例発表者：静岡文化芸術大学文化・芸術センター、@ほ～む、埼玉大学教育学部「多文化共生広場」（調整中）

今、海外にルーツを持つ人たちが増え、彼らは言葉や文化の違いから教育や仕事の場で課題を多く感じています。この分科会では、外国にルーツを持つ子どもたちの語学・教科支援・居場所づくりをしている学生団体や大学の活動から、共に生きていく社会づくりのアクションをしていくためにつながりましょう！

コーディネート：学生委員 熊本大学 大和 賢佑 熊本県立大学 門岡 由紀
東洋大学 王 爽

・ **第7分科会**

「学生よ！想像せよ！～もし僕らの町で災害が起こったら？」

時間：9時～16時

会場：オリンピックセンター

内容：事例発表、グループワーク等

事例発表者：其田 雅美氏（東北学院大学災害ボランティアステーション職員スタッフ）

弘田 光聖氏（Tohoku "RE" Days 代表・学生団体 investor 副代表）

被災者はあなたです。どこに避難しますか？何ができますか？災害大国日本で次の被災地はあなたのいる場所かもしれません。そこで、私たち学生は何が求められ、何ができるのか。全国から集まった仲間と共に話し合い、学び、今できる action を考えませんか？

コーディネーター：学生委員 大阪経済大学 佐藤 僚也 首都大学東京 近藤 常葉

・ 第8分科会

「“つながりたい” と思ったあなたへ～いただき！ボランティアコーディネーションのイロハ」

時間：9時～16時

会場：オリンピックセンター

内容：各大学の学生ボランティアコーディネーターの取組事例発表、課題別グループトーク等

対象：学生ボランティアコーディネーター、学生とボランティアをつなげることに関心のある方

事例発表者：白井 貴大氏（岐阜経済大学ボランティア・ラーニングセンター代表）

鈴木 康弘氏（神奈川大学ボランティア活動支援室）

コーディネーションについて基礎から実践的なノウハウまで、互いに学び合います。机に向かって話を聞くとしたら大間違い！頭と体を動かして、モチベーションアップや悩み解決のヒントを探し出そう！コーディネーターをしている学生、そうでない学生も「つながりたい」という気持ちがあるなら、是非！ここへ！

コーディネート：学生委員 新潟青陵大学短期大学 川崎 由真 新潟青陵大学 捧 日奈子
駒澤大学 新井 優和 熊本大学 佐藤 光

・ 第9分科会

「僕らが動けば世界が変わる～東京オリンピック・パラリンピックに向けて私たちができること～」

時間：9時～16時

会場：オリンピックセンター

内容：各大学の学生ボランティアコーディネーターの取組事例発表、課題別グループトーク等

対象：オリンピックに関心のある方等

講師：調整中

事例発表者：伊達 綾子氏（福岡大学スポーツ科学部3年 福岡大学大運動会実行委員長）

東京オリンピック・パラリンピックに参加したいと思いませんか？既にオリンピックに向けて動いている学生がいるんです！その学生達は競技ではなくボランティアという形で参加し、オリンピックという機会を最大限に活かそうとしています。あなたも一緒にオリンピックへのワクワクであと一歩踏み出してみませんか？

コーディネート：学生委員 千葉大学 都築則彦 明治大学 小林 瞭

(2) 支援者全体会・分科会

・ 支援者全体会

「コミュニティの教育力とボランティアコーディネーション」

時間：9時～12時

会場：オリンピックセンター カルチャー棟小ホール

内容：行政説明・シンポジウム等

行政説明：「若者の力を地域に活かす」文部科学省生涯学習政策局

シンポジスト：興梠 寛氏（昭和女子大学コミュニティサービスラーニングセンター長）

内田 純一氏（高知大学地域協働学部教授）

渡辺 豊博氏（NPO 法人グランドワーク三島事務局長・都留文科大学教授）

コーディネーター：西尾 雄志氏（日本財団学生ボランティアセンター長）

第1分科会

「大学とコミュニティの連携～学生の学ぶ力と地域をつなぐノウハウ」

時間：14時～16時

会場：オリンピックセンター

内容：事例報告、グループディスカッション

事例発表者：杉山 晃一氏（名古屋学院大学社会連携センター課長）

小辻 寿規氏（京都橘大学現代ビジネス学部 助教）

コーディネーター：赤澤 清孝氏（大谷大学文学部講師）

第2分科会

「大学ボランティアセンターの見学と事例報告～センター設立と運営ノウハウ～」

時間：14時～16時

会場：大学ボランティアセンター（※見学先の都内大学と調整中）

内容：ボランティアセンター見学・運営ノウハウに関する事例報告等

コーディネーター：西尾 雄志氏（日本財団学生ボランティアセンター長）

(3) 全国学生ボランティア見本市（アクションマーケット）

- ・エリアA 「学生ボランティア活動情報発信」
- ・エリアB 「学生ボランティア協働・支援活動」
- ・エリアC 「学生ボランティアを募集するボランティア団体等」

3月6日（日）第3日目

閉会行事

(1) 分科会シェアタイム（9時15分～10時00分 カルチャー棟大ホール）

(2) クロージングシンポジウム（10時15分～12時00分）分カルチャー棟大ホール）

・シンポジウム「わたしは卒業ののち何ができるの？～ボランティアから描く人生デザイン～」

シンポジスト 丸野 遙香氏（JP Community Program Lead |セールスフォース・ドットコム(株)）

郭 晃彰氏（テレビ朝日報道局）

平野 桃子氏（大船渡市「災害復興局」復興政策課主事）

コーディネーター 興梠 寛 氏（昭和女子大学コミュニティサービスラーニングセンター長）

(3) クロージング（12時00分～12時15分）分カルチャー棟大ホール

・発表 学生委員

11. 交通機関

- ・仙台・新潟（長岡経由）・福島・名古屋・大阪（京都経由）方面からの学生ボランティアバス（往路のみ）を運行予定
- ・先着順で受付、定員に成り次第締め切ります。

12. 宿泊、食事

- (1) 宿泊はA棟（シングル・バス、トイレはユニット共同）になります。洗面用具、寝間着、着替えはご持参ください。
- (2) 食事については各自でお取りください。

13. 参加申込

- (1) 当機構ホームページにて受け付けます。
- (2) 申込みは先着順に、平成28年2月26日（金）まで受け付けます。但し、定員になり次第締め切ります。

14. その他

- (1) 旅行保険等には加入していません。必要な方は各自で事前にご加入ください。
- (2) プログラムや講師等につきましては、予告なく変更されることがあることを予めご了承ください。
- (3) 申込の際の個人情報は、当機構規程に基づき管理し、本「第4回学生ボランティアと支援者が集う全国研究交流会」に関する情報提供、事業運営及び広報以外の目的には使用しません。
- (4) 記録のために撮影した写真をHP、報告書、広報等に使用する場合があります。あらかじめご了承ください。

本件担当（お問い合わせ先）

国立青少年教育振興機構「第4回学生ボランティアと支援者が集う全国研究交流会」係

電話：03-6407-7618 FAX：03-6407-7699

メールアドレス：gakuseivo@niye.go.jp